

機械器具 (58) 整形用機械器具
 一般医療機器 歯科インプラント技工用器材 70757000

ステリオス 技工用器具

H57 F

【禁忌・禁止】

(使用方法)

- ・他社製品と組み合わせて使用しないこと。[相互作用の項参照]

【形状・構造及び原理等】

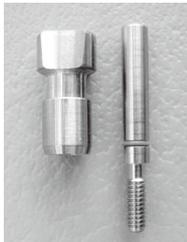
1. インプレッション・トランスファー

①スレッド・タイムド・トランスファー ピン Non-Hex



製品番号 (注文番号)
31529

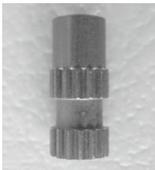
②トランスファー アセンブリ-Hex・オープントレー



種類	製品番号 (注文番号)
4.5mmD, 3.25HL	31530
4.5mmD, 3.8/4.5HL	31709
3.5mmD, 3.5mm	31531
4.5mmD, 4.3mm	31532
6.0mmD, 5.0mm HL	31533
6.0mmD, 6.0mm HL	31534

2. インプラント・アナログ

①インプラント・アナログ Non-Hex



製品番号 (注文番号)
31706

②インプラント・アナログ



種類	製品番号 (注文番号)
5.0mm HL/リブレイス	5052
3.5mm リブレイス	35706
4.3mm リブレイス	43714
3.8/4.5mm HL	2687
6.0mm HL/リブレイス	6129

3. アバットメント・アナログ

①アナログ・コニカル・アバットメント3.25/4.5 HL



製品番号 (注文番号)
2688

②PME アバットメント・アナログ



製品番号 (注文番号)
31705

③O-リング・アバットメント (アナログスパーサー付き)



製品番号 (注文番号)
2493

4. ポリッシングキャップ インプラントリブレイスHex



種類	製品番号 (注文番号)
3.5	35708
4.3	43708
5.0	50706

5. PMEテンポラリーコーピング



製品番号 (注文番号)
2496

[原材料]

構成部品番号	原材料
1、2-②、3-②、5	チタン合金
2-①	アルミニウム合金
3-①、4	ステンレススチール
3-③	真鍮
O-リング	シリコーンゴム

取扱説明書を必ずご参照ください。

【使用目的又は効果】

本品は、歯科用インプラントの上部構造を作成するために用いる歯科技工用の器具である。

【使用方法等】

I. インプレッション・トランスファー

- ①インプレッション・トランスファーがインプラントに完全に装着されていることを確認し、金属間接触が確保されていることを確認する。
- ②通法に従い、印象を採得する。

II. インプラント・アナログおよびアバットメント・アナログ

1. アナログの選択

埋入したインプラント及び使用するアバットメントに合わせ、次の表のように適切なインプラント・アナログもしくはアバットメント・アナログを選択する。

表 I

埋入するインプラント	使用するインプラント・アナログ
ステリオスインプラント Non-Hex	インプラント・アナログ Non-Hex
ステリオスインプラント Hex	インプラント・アナログ Hex

表 II

使用するアバットメント	使用するアバットメント・アナログ
コニカル・アバットメント・ゴールド・コーピング	アナログ・コニカル・アバットメント
PMEアバットメント	PMEアバットメント・アナログ
O-リング・アバットメント	O-リング・アバットメント・アナログ

a. インプラントレベルの場合

- ①印象採得後、インプレッション・トランスファーと適合するインプラント・アナログを連結し、石膏を注入し主模型を製作する。
- ②使用するアバットメントを、主模型上のインプラント・アナログに技工用スクリューで固定する。

b. アバットメントレベルの場合

- ①印象採得後、硬化した印象材に適合するアバットメント・アナログを連結し、石膏を注入し主模型を製作する。
- ②主模型上の各アバットメント・アナログに対応する上部構造体を取り付け、補綴物の製作を行う。

2. 補綴物の調整

- ①アバットメントをインプラントに装着した後、対応する暫間補綴物（PMEテンポラリーコーピング等）を試着して、隣接歯との間隙や咬合にあわせ調整を行う。
- ②必要に応じてポリッシングキャップ インプラントリプレイスHexを、鋳物のついた上部構造体（コニカル・アバットメント・ゴールド・コーピング等）に連結し、調整を行う。

※本品を術中に使用する際には以下の方法に従って滅菌を行うこと。

【洗浄及び滅菌方法】

研磨剤を含まない医療機器洗浄剤とともに、5分間の超音波洗浄を行う。その後、流水下で2分間以上洗浄し、洗浄剤を完全に洗い流すこと。

滅菌法：高圧蒸気滅菌すること。

滅菌条件：

予備真空がある場合：温度：132～134℃

暴露時間：4分間以上

予備真空がない場合：温度：132～134℃

暴露時間：20分間以上

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1)過剰な外圧をかけないこと。
- (2)使用者は、本製品の使用に際し、あらかじめ手技及びその手順について十分に熟知した後使用すること。
- (3)本品は未滅菌製品であるため、口腔内に適用する前には必ず洗浄・滅菌すること。

2. 相互作用

使用禁忌・禁止（専用品以外併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
他メーカーのインプラント及び関連部品	磨耗、弛み等が発生する。	形状が異なるため適切な組み合わせが得られない。

【保管方法及び有効期間等】

- 1. 本品は、品質保持のため高温、多湿、直射日光の当たる場所を避け、室温で清潔な場所に保管すること。
- 2. 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：エンピスタジャパン株式会社

電話番号：0120-147-118